

# 平成24年度事業計画

東日本大震災や欧州に端を発した金融不安による円高の影響を受け、本県の雇用情勢は、引き続き厳しい状況にあり、国や鳥取県など関係機関と連携しながら各種雇用対策に取り組んでいく必要があります。

この様な中、平成24年度においても、求職者に対する就職支援を積極的に行う中で県内企業等への「人財」の確保と移住定住の促進を図っていく。

## I 雇用環境の整備の推進 【予算額 41,511千円(他会計への繰出を除く)】 ＜繰出を含めた総額 93,953千円＞

県外の大学等卒業予定者及び一般のUターン等就職希望者は、本県産業を担う貴重な人材であることから、引き続き、県内企業の求人開拓を行うとともに、県内の求職者に対しても県内企業の求人情報を提供する。また、早期離職率が全国平均より高い状況であることから離職防止に向けた取り組みを行う。

### 1 「とっとり仕事・定住人材バンクシステム」の周知・普及

#### 【事業の目的・概要】

「とっとり仕事・定住人材バンクシステム」を基幹ツールとして、県外の大学等進学者や一般求職者に対し県内企業の求人情報等を提供するとともに、県内企業に対し求職登録者の情報を提供する。

#### 【平成24年度の事業内容等】

##### ①バンクシステムの周知・登録促進

- \* 県教委等と連携して保護者にもバンクシステムを周知
- \* 新聞等広報媒体を活用したバンクシステムの周知
- \* 企業ガイダンス等の場で就職活動中の大学生等への登録勧誘

##### ②提供情報等の充実

- \* 提供する求人情報の細分化やカテゴリの充実等

### 2 人材・求人情報の収集・管理・提供等

#### 【事業の目的・概要】

県内企業を紹介する情報誌「とりぶ」や優良な県内企業を掲載した「企業ガイド」の配布などにより、県外の大学等進学者や一般求職者に対し、様々な就職関連情報等を提供する。

#### 【平成24年度の事業内容等】

##### ①各種就職関連情報の提供

- \* Web情報誌「とりぶ」による元気な県内企業の紹介
- \* 財団ホームページの新着情報欄を活用した就職関連情報の発信 など

##### ②企業ガイドの作成・配布

- \* 優良な県内企業の概要や求人を掲載した企業ガイドの作成・配布
  - ・作成部数 3,000部(財団HPにも情報を掲載)
  - ・配布先 一般求職者、県内外の大学、専門学校、県内高校 など

##### ③東京、関西各本部及び広島・岡山市での情報提供

東京・関西の各本部内に設置されている「ふるさと鳥取定住コーナー」や、鳥取銀行広島支店及び岡山支店に設置している「定住情報コーナー」で、I J Uターン希望者等に対し就職関連資料等を配布

### 3 無料職業紹介の実施

#### 【事業の目的・概要】

県内3地区の定住促進コーディネーターが企業訪問等により求人情報を収集するとともに、人材バンクシステムに登録している求職者との就職相談に対応しながら職業紹介を行う。

#### 【平成24年度の事業内容等】

##### ①県内3地区に定住促進コーディネーターを配置

\*県内3地区に配置し、県内企業の求人情報を収集するとともに、県外のコーディネーターと連携しながらI J Uターン就職希望者の就職相談に対応

##### ②無料職業紹介の実施

\*人材バンクシステム登録者との就職相談を通じて、希望や適性などが合致する企業の求人に対し無料職業紹介を行う。

### 4 早期離職防止対策事業

#### 【事業の目的・概要】

県内の若年労働者の早期離職率が全国平均と比べ高い状況で推移していることから、新規採用者を対象とした離職防止研修を実施する。

#### 【平成24年度の事業内容等】

##### ①早期離職防止研修会の開催

\*東・中・西部地区の3地区で開催 (約120名程度)

<研修テーマ(案)>

雇用情勢や勤労観、社会人としての心構え、仕事の基本等の再認識、仕事のやり甲斐や仕事に対するモチベーションの維持、同僚・上司とのコミュニケーション方法など

## II とっとり移住定住支援事業の推進 【予算額 85,717千円】

鳥取県移住定住サポートセンターを拠点にI J Uターン相談に対応するとともに、様々な機会を通じて情報の発信を行う。また、I J Uターン就職相談会の開催や移住定住相談会等への参加を通じて、鳥取県へのI J Uターンを働きかける。更に、I J Uターン就職者に対する住居等の移転費用の助成など各種助成制度により円滑なI J Uターン就職を促進していく。

### 1 県外での就職・田舎暮らし等に関する相談対応

#### 【事業の目的・概要】

鳥取県移住定住サポートセンターにより、県外での就職・田舎暮らし等移住定住に関する相談対応や就職、移住定住に関わる情報提供をワンストップで行う。

#### 【平成24年度の事業内容等】

##### ①鳥取県移住定住サポートセンターの運営

\*財団本部等に定住促進コーディネーターを配置し、就職、移住定住に関わる相談対応や情報提供をワンストップで対応

- ②県外窓口に定住促進コーディネーター（就職担当）を配置  
\*東京・関西本部にコーディネーターを各1名配置し、就職相談に対応するとともに、本年度から関西圏の大学の就職担当部署へ鳥取県の就職情報の提供等を行うコーディネーターを追加配置（増員1名）
- ③県外窓口に田舎暮らしコーディネーターを配置  
\*東京・関西本部にコーディネーターを各1名配置し、田舎暮らし及び農林水産業相談等に対応

## 2 I J Uターン情報の発信

### 【事業の目的・概要】

就職関連情報や田舎暮らしなどの移住定住関連情報を発信する。

### 【平成24年度の事業内容等】

- ①県内外の就職イベント等の周知広報  
\*インターネットや新聞広告、メール配信等を活用した広報  
企業ガイダンス、I J UターンB I G相談会、県内就職フェア など
- ②全国誌等での鳥取県PR  
\*「田舎暮らしの本」などで移住先としての鳥取県の魅力をアピール
- ③広報ツールによる鳥取県PR  
\*「移住手引き書」などを作成・配布することで、移住関連情報を提供

## 3 就職相談会・移住定住相談会等の開催

### 【事業の目的・概要】

I J Uターン就職相談会の開催や移住定住相談会等への参加を通じ、鳥取県へのI J Uターンを積極的に働きかけていく。

### 【平成24年度の事業内容等】

- ①企業ガイダンス（東京、大阪、広島）の開催  
\*昨年に引き続き、（公財）ふるさと島根定住財団と共同で実施
- ②I J UターンB I G相談会（大阪）の開催  
\*関西圏に在住するI J Uターン希望者等を対象に、企業による求人説明や移住定住の相談をワンストップで行う相談会を開催  
7月・2月開催予定
- ③「来楽暮カフェ」等の開催  
\*移住された方から鳥取の魅力等を伝えていただくイベント等を開催し、鳥取県へのI J Uターンを働きかける。
- ④企業・大学関係者情報交換会の開催  
\*在学する鳥取県出身者向けの就職情報を学校関係者に提供する中で、鳥取県へのI J Uターン就職に結びつける。
- ⑤就職イベントに合わせた「就活バス」の運行  
\*財団が開催する就職イベントに併せて就活バスを運行し、参加者の利便向上と参加促進を図る。  
企業ガイダンス、県内就職フェア など

- ⑥新・農業人フェア（全国農業会議所主催）、ふるさと回帰フェア（ふるさと回帰センター主催）などの移住定住イベントへの参加  
\*主に関西圏や首都圏で行われている移住相談会に参加し、鳥取県の魅力等をアピールする中で鳥取県へのI J Uターンを働きかける。

#### 4 I J Uターン就職に向けた各種助成

##### 【事業の目的・概要】

I J Uターン就職者に対する住居等の移転費用を助成するほか、I J Uターン就職相談会や企業ガイダンス等に参加する企業に対する交通費やI J Uターン求職者を対象に県内企業見学会に参加するための交通費等を助成する。

##### 【平成24年度の事業内容等】

- ① I J Uターン就職者への住居移転費用等の助成
- ② 就職相談会等参加企業への交通費の助成
- ③ 企業見学会参加者への交通費の助成  
居住地から県内企業までの往復交通費の2分の1を助成

### III 若年者地域連携事業の推進（国受託事業）【予算額 27,140千円】

若年者を取り巻く雇用環境は、未就職卒業生をはじめ中途離職者やフリーターが増加するとともに、年長フリーター化するなどの傾向にある。このため、県が設置している「とっとり若者仕事ぷらざ」及び「よなご若者仕事ぷらざ」において、雇用対策関連事業(概ね35歳未満対象)を推進する。

#### 1 周知広報事業

##### 【事業の目的・概要】

県内企業の事業主を対象に新規高卒者の採用拡大を働きかける。  
また、若年求職者を対象に就職や職業に関する情報をインターネットで提供する。

##### 【平成24年度の事業内容等】

- ① 新規高等学校卒業予定者の採用拡大のための周知広報  
\*新聞広告による周知広報 1回(8月)
- ② インターネットによる普及広報  
\*土曜セミナーなど就職関連情報をメールマガジンにより情報提供  
\*インターネットによる就職相談の受付

#### 2 企業説明会等の開催

##### 【事業の目的・概要】

高校や大学等の新規卒業予定者、若年求職者及び卒業後未就職者に対し、多くの県内企業との面談の機会を提供する。

また、新規高等学校卒業予定者の採用を希望する企業から、当該企業の事業の概要、業務内容等を説明する機会及び卒業予定者と採用予定企業との面談の機会を提供する。

【平成24年度の事業内容等】

①企業合同説明会（県内）

◇開催時期 5月上旬頃

◇場 所 鳥取・倉吉・米子各会場

\*新規取り組みとして、就業意識の向上を図るセミナーを同時開催

②新規高卒求人事業所説明会

◇開催時期 8月中旬頃

◇場 所 鳥取・倉吉・米子各会場

\*新規取り組みとして、就職活動の基本姿勢等の向上を図るセミナーを同時開催

③新規高等学校卒業予定者就職面接会

◇開催時期 11月中旬頃

◇場 所 鳥取・倉吉・米子各会場

3 雇用対策関連セミナーの開催

【事業の目的・概要】

高校生就職内定者等を対象に、職業意識の高揚とともに早期離職防止の研修を実施する。  
また、フリーター等を対象に、各分野の社会人等による常用就職に向けての研修を実施する。

更に、若年労働者や企業の人事管理担当者を対象に、職業講話や相互交流会、研修会を実施し、キャリアデザインなど将来設計や職場定着に向けての意識形成を図る。

【平成24年度の事業内容等】

①高校生就職内定者のための就職セミナー

◇開催時期 1月中旬頃

◇場 所 鳥取・倉吉・米子各会場

②フリーターへの就職支援セミナー

◇開 催 12回

◇場 所 鳥取・米子各会場

③年長フリーター等への就職支援セミナー

◇開 催 4回

◇場 所 鳥取・米子各会場

④若年者の職場定着促進セミナー

若年労働者へのセミナー及び交流会

◇開催時期 9月頃

◇場 所 鳥取・倉吉・米子各会場

企業の人事管理者への研修会

◇開催時期 10月頃

◇場 所 鳥取・倉吉・米子各会場

⑤土曜セミナー

◇場 所 とっとり及びよなごの若者仕事ぶらざ内

◇開 催 毎月 第1・3土曜日など 計60回

#### IV 緊急地域共同就職支援事業の推進（国受託事業）【予算額 26,243 千円】

求職者ニーズと求人職種や雇用形態などのミスマッチがあるため、倉吉地域の共同就職支援センター（くらよし若者仕事ぶらざ）を拠点にして、セミナーや就職フェアを開催する。

##### 1 定着支援

###### 【事業の目的・概要】

くらよし若者仕事ぶらざを通じて就職した者の早期離職を防止するため、職場等を訪問し、面談・相談に応じながら早期離職防止など職場定着を図るとともに、求人情報の収集等も併せて行う。

###### 【平成24年度の事業内容等】

###### ①職場訪問等による面談・相談、求人情報収集

\* 年間 100社程度を訪問

##### 2 土曜セミナー

###### 【事業の目的・概要】

若年求職者を対象に、専門講師などによる、職業意識の高揚や面接の受け方、応募書類の書き方などの実務的講習を行う。

###### 【平成24年度の事業内容等】

###### ①土曜セミナー

◇場 所 くらよし若者仕事ぶらざ内

◇開 催 毎月 第2・第4土曜開催など計24回

##### 3 就職フェア（県内）の開催

###### 【事業の目的・概要】

県内企業への求職者に対し、多くの企業と面談する機会を提供する。

###### 【平成24年度の事業内容等】

###### ①就職フェア（県内）の開催

◇場 所 東・中・西の各会場

◇開 催 8月、2月の各2回開催

\* 新規取り組みとして、企業プレゼンテーションを同時開催

#### V 法人の運営・管理の運営・管理 【予算額 3,716 千円】

###### 【平成24年度の事業内容等】

###### ①評議員会の開催

\* 決算の認定、その他重要事項の決定等（年3回開催）

###### ②理事会の開催

\* 予算・事業計画、運営方針等の決定（年4回開催）